

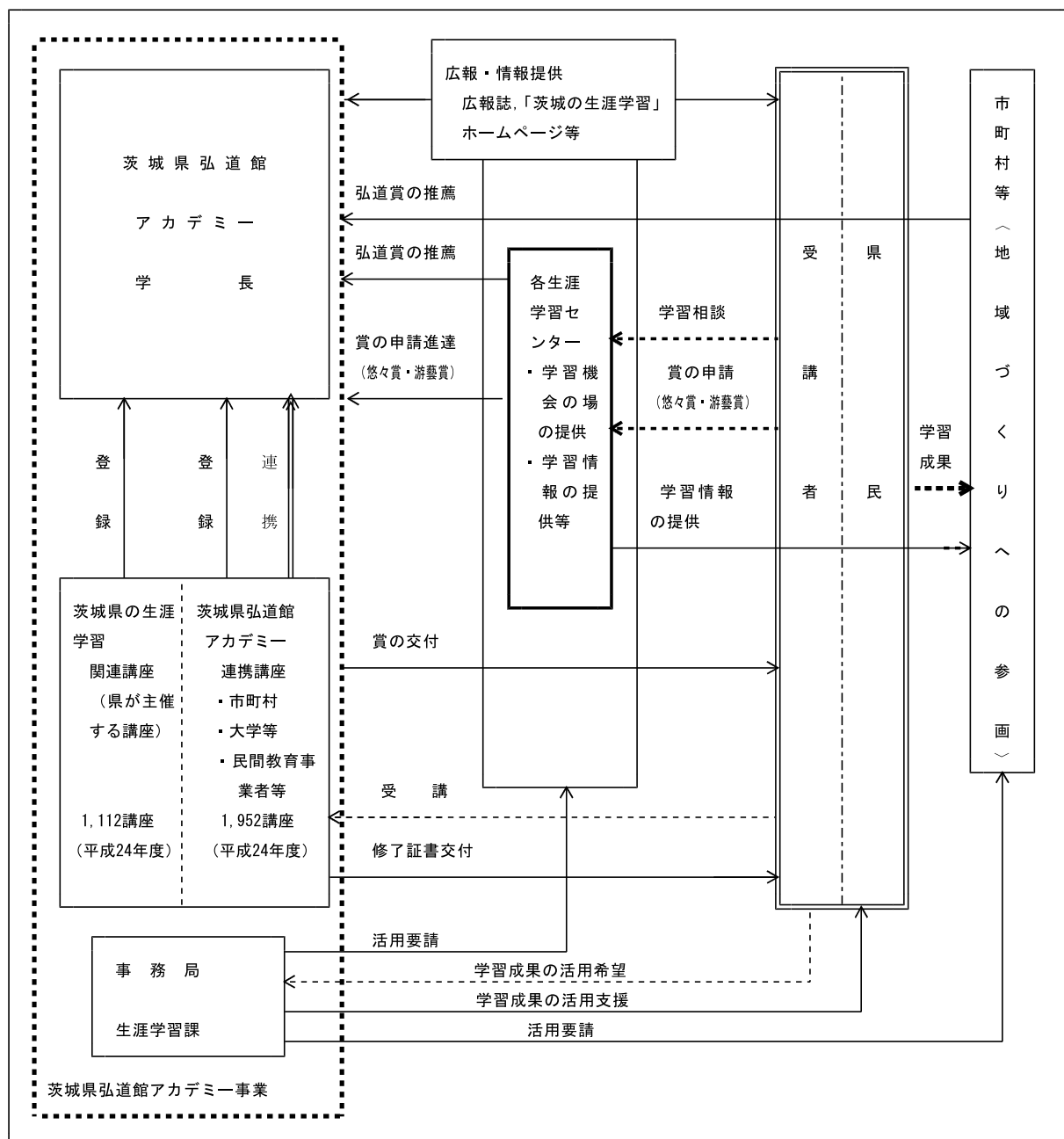
I 茨城県弘道館アカデミーについて

～ 学び 見つける 新しい自分 ～

茨城県弘道館アカデミーは、県民の皆さんが自由に参加できる講座や研修会等で県が実施するものを弘道館アカデミー講座、市町村や大学等及び民間教育事業者等が実施するものを弘道館アカデミー連携講座として、それらの学習情報を総合的・体系的に提供しています。

また、弘道館アカデミー講座や弘道館アカデミー連携講座で学んだ成果により弘道館アカデミー賞を贈り、学習の成果が地域での様々な活動に生かされるよう支援しています。

茨城県弘道館アカデミーのしくみ



Ⅱ 受講される方へ

1 申込み方法について

申込みは、それぞれの実施機関に直接申し込んでください。

なお、県が実施する講座等は、下記の4部門に分類されています。

【部門】

- | | |
|-------------|---|
| (1) カレッジ部門 | 〔C〕 講座・研修会等で、次のいずれかに該当するもの
(ア) 実施時間が20時間以上のもの
(イ) 一定の資格または単位取得ができるもの
(ウ) 広く人材養成につながるもの |
| (2) セミナー部門 | 〔S〕 講座・研修会等で、次のいずれかに該当するもの
(ア) 実施時間が5時間以上20時間未満のもの
(イ) カレッジ部門に該当しないもの |
| (3) レクチャー部門 | 〔L〕 講習会、講演会、シンポジウム等 |
| (4) イベント部門 | 〔E〕 普及・啓発を目的とする催事 |

市町村や大学等及び民間教育事業者等が実施する弘道館アカデミー連携講座については、すべてカレッジ部門となります。

【注意】 日時・場所・内容・受講料等は変更になることがありますので、申し込む前に各実施機関に直接お問い合わせください。

2 単位について

弘道館アカデミー講座や連携講座で学んだ単位数（時間数）が規定の単位数を超えた場合は、本人の申請により弘道館アカデミー賞（悠々賞、游藝賞）が授与されます。

【単位】

『受講時間1時間＝1単位』として単位が申請できます。

受講時間数＝単位数

【申請できる単位】

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">○ 平成9年度以降に、県が実施している修了証書を発行するカレッジ部門及びセミナー部門の講座・研修会等の単位。ただし、「県民大学」については、平成5年度から平成8年度の単位も認めます。○ 茨城県弘道館アカデミー連携講座として、市町村、高等教育機関、民間教育事業者等が実施している修了証書を発行する講座・研修会等の単位 |
|--|

3 茨城県弘道館アカデミー賞について

(1) 悠々賞

広範な分野を長期にわたり学習し600単位を修得されますと、学長（知事）名で授与されます。

(2) 游藝賞

下記の要件を両方とも満たしますと学長（知事）名で授与されます。

- (ア) 悠々賞を受賞していること。
- (イ) ひとつの分野をより高度に学び極め100単位以上修得していること。

(3) 弘道賞

下記の要件の一方を満たしていると認められる方が、学長（知事）名で授与されます。

- (ア) 悠々賞及び游藝賞を受賞し、その学習成果を生かして、概ね3年以上地域社会のために顕著な貢献をしていること。
- (イ) 弘道館アカデミー講座を受講し、その学習成果を生かして、概ね10年以上地域社会のために顕著な貢献をしていること。

【平成23年度弘道賞受賞者】

氏 名（市町村）	実 績 の 概 要
勝 村 規 子 （水戸市）	県民大学等で学んだ経験をもとに、水戸市の市民観光ボランティアとして活躍するとともに、水戸生涯学習センターの施設ボランティアとして、高校生ボランティアの育成や他のボランティアへの支援や助言に努めるなど、長年にわたり地域社会に貢献している。 （悠々賞：平成11年度受賞，游藝賞：平成16年度受賞）

【23年度游藝賞受賞者】

No.	氏 名（市町村）	分 野
1	仙波 静（筑西市）	国際関係一般
2	大須賀 久雄（筑西市）	国際関係一般

【23年度悠々賞受賞者】

No.	氏 名（市町村）
1	北野 和之（水戸市）
2	小口 孝雄（水戸市）
3	瓜田 實（水戸市）
4	上野山 禎造（潮来市）
5	中嶋 孝子（土浦市）

4 人材バンクについて

「悠々賞」「游藝賞」を受賞された方で、希望する方を人材バンクに登録します。地域での活動に生かされることを期待します。

自分の学習した知識や技術等を生かし、ボランティアとして活動可能な方は、各生涯学習センターに申し込んでください。

5 申請方法について

各申請書に必要事項を記入し、お近くの各生涯学習センター（4ページ参照）へ直接または郵送で、返信用封筒（切手貼付）を添えて申し込んでください。

(1) 申請期間

平成24年6月1日～8月31日

(2) 申請書の記入例

No.	期間・期日	講 座 名	開 催 場 所	単位数	修了証書の番号
1	22年10月13日 ～23年3月22日	県民大学「発掘で明らかになった茨城の歴史 [C]」計10回	水戸生涯学習センター	20	〇〇〇・・・
2	22年6月6日～ 23年8月26日	パソコン教室 [S] 計6回	〇〇〇〇大学	12	〇〇〇・・・

(3) 申請上の留意点

- (ア) 申請書については、本誌5～8ページに掲載されている様式を切り取るか、またはコピーのうえ使用してください。なお、各生涯学習センターにもあります。

また、次の方法で電子データを取得することもできます。平成24年6月1日から8月31日の期間において「茨城の生涯学習」のホームページ（<http://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp/>）にアクセスする。→「弘道館アカデミー」→「弘道館アカデミー賞とは？」の「弘道館アカデミー賞を受賞するには…」→申請書（様式1，様式2）をクリックしてください。

(イ) 氏名には「ふりがな」を記入してください。

(ウ) 現在活用している受講手帳等がある場合は、「手帳名」と「受講番号」を正確に記入してください。

(エ) 游藝賞の「分野及び内容」については、下記の記入例及び分野一覧を参照してください。

(記入例)

分野及び内容	(分野) 英 語
	(内容) 県民大学の講座の中から文法と会話を中心に受講した。

【 分野一覧 】

分類分野	教育等一般	人文社会科学	自然科学	産業・技術	芸術・文化	スポーツ	家庭生活・趣味	市民生活	国際関係
1	生涯学習一般	人文社会一般	自然科学一般	産業・技術一般	芸術・文化一般	スポーツ一般	家庭生活一般 (料理、手芸、 礼儀・作法等含む)	市民生活一般 (コミュニティ、地域の 問題等含む)	国際関係一般
2	家庭教育(乳幼児・青少年教育 含む)	心理学(カウンセリングを 含む)	数学(統計を含む)	農林・畜産	美術・工芸	野外活動(登山・ウォーキング等含む)	健康	介護・福祉 (点字、手話等含む)	英語
3	女性教育	哲学・宗教	物理学(原子力、エネルギー等含む)	水産	書道	レクリエーション・ゲーム	園芸		ドイツ語
4	成人教育	日本史(郷土史を含む)	化学	商業(簿記、経営学等含む)	音楽				フランス語
5	高齢者教育	世界史	天文学	土木・建築学	演劇・芸能 (古典芸術、舞踊等含む)				ロシア語
6		地理	地学	工業(機械・電気交通等含む)	日本文学				中国語
7		政治・経済	動物学	通信・コンピュータ	外国文学				スペイン語
8		法律	植物学		茶道 華道				イタリア語
9		民族・民俗	医学・薬学						韓国語
10		文化財(考古学、建造物等含む)							その他(○○○語)

分野：9分類（教育等一般、人文社会科学、自然科学…等）におけるそれぞれの分野を単位とします。（例えば、国際関係の「英語」で一つの分野）

(オ) 申請する単位については、2ページを参照してください。

なお、疑問な点があれば、お近くの各生涯学習センターへお問い合わせください。

(カ) 単位数は、学習時間を1時間＝1単位として換算し記入します。

(キ) 講座ごとに、修了証書又は受講手帳に記載されている番号を記入してください。

なお、修了証書を紛失し、番号などが不明の場合は、『修了証書の番号』の欄に『紛失』と記入してください。事務局で確認させていただきます。

(4) 申請場所

施設名	住 所	電 話 番 号
茨城県水戸生涯学習センター	〒310-0054 水戸市愛宕町4-1	029-228-1313
茨城県県北生涯学習センター	〒319-1304 日立市十王町友部2581	0294-39-0012
茨城県鹿行生涯学習センター	〒311-3824 行方市宇崎1389	0299-73-3877
茨城県県南生涯学習センター	〒300-0036 土浦市大和町9-1ウラビル5F	029-826-1101
茨城県県西生涯学習センター	〒308-0843 筑西市野殿1371	0296-24-1151

悠々賞申請書

茨城県弘道館アカデミー学長 様

600単位を修得しましたので、悠々賞の交付を申請します。

平成 年 月 日

ふりがな		性 別	生 年	大正・昭和・平成
氏 名			月 日	年 月 日生
住所	(〒 -)		連絡先 (TEL)	()
(現在活用している受講手帳)				
(1) 手帳名【 】 受講番号 ()				
(2) 手帳名【 】 受講番号 ()				
(3) 手帳名【 】 受講番号 ()				

【学習のあゆみ】

弘道館アカデミー講座（県が主催する講座）と弘道館アカデミー連携講座（市町村，高等教育機関，民間教育事業者等が実施する講座）で修了証書を発行する講座のみ記入してください。

No.	期間・期日	講 座 名	開 催 場 所	単位数	修了証書の番号
1	年 月 日～ 年 月 日				
2	年 月 日～ 年 月 日				
3	年 月 日～ 年 月 日				
4	年 月 日～ 年 月 日				
5	年 月 日～ 年 月 日				
6	年 月 日～ 年 月 日				
7	年 月 日～ 年 月 日				
8	年 月 日～ 年 月 日				
9	年 月 日～ 年 月 日				

※ 記入する際は、3ページの「申請上の留意点」をよくお読みください。

No.	期間・期日	講 座 名	開 催 場 所	単位数	修了証書の番号
10	年 月 日～ 年 月 日				
11	年 月 日～ 年 月 日				
12	年 月 日～ 年 月 日				
13	年 月 日～ 年 月 日				
14	年 月 日～ 年 月 日				
15	年 月 日～ 年 月 日				
16	年 月 日～ 年 月 日				
17	年 月 日～ 年 月 日				
18	年 月 日～ 年 月 日				
19	年 月 日～ 年 月 日				
20	年 月 日～ 年 月 日				
21	年 月 日～ 年 月 日				
22	年 月 日～ 年 月 日				
23	年 月 日～ 年 月 日				
24	年 月 日～ 年 月 日				
25	年 月 日～ 年 月 日				
			合計単位数	単位	

ゆ う げ い
游藝賞申請書
茨城県弘道館アカデミー学長 様

100単位以上修得しましたので、游藝賞の交付を申請します。

平成 年 月 日

ふりがな		性 別	生 年	大正・昭和
氏名			月 日	年 月 日生
住所	(-)		連絡先 (TEL)	()
(現在活用している受講手帳)				
(1) 手帳名【 】			受講番号 ()	
(2) 手帳名【 】			受講番号 ()	
(3) 手帳名【 】			受講番号 ()	
分野及び内容	(分 野) ----- (内 容)			

【学習のあゆみ】

弘道館アカデミー講座（県が主催する講座）と弘道館アカデミー連携講座（市町村、高等教育機関、民間教育事業者等が実施する講座）で修了証書を発行する講座のみ記入してください。

No.	期間・期日	講 座 名	開 催 場 所	単位数	修了証書の番号
1	年 月 日～ 年 月 日				
2	年 月 日～ 年 月 日				
3	年 月 日～ 年 月 日				
4	年 月 日～ 年 月 日				
5	年 月 日～ 年 月 日				
6	年 月 日～ 年 月 日				
7	年 月 日～ 年 月 日				
8	年 月 日～ 年 月 日				

※ 記入する際は、3ページの「申請上の留意点」をよくお読みください。

No.	期間・期日	講 座 名	開 催 場 所	単位数	修了証書の番号
9	年 月 日～ 年 月 日				
10	年 月 日～ 年 月 日				
11	年 月 日～ 年 月 日				
12	年 月 日～ 年 月 日				
13	年 月 日～ 年 月 日				
14	年 月 日～ 年 月 日				
15	年 月 日～ 年 月 日				
16	年 月 日～ 年 月 日				
17	年 月 日～ 年 月 日				
18	年 月 日～ 年 月 日				
19	年 月 日～ 年 月 日				
20	年 月 日～ 年 月 日				
21	年 月 日～ 年 月 日				
22	年 月 日～ 年 月 日				
23	年 月 日～ 年 月 日				
24	年 月 日～ 年 月 日				
25	年 月 日～ 年 月 日				
			合計単位数	単位	